

# くすのき



令和3年度  
千葉市立山王中学校  
学校だより5号  
令和3年9月15日(水)

## 生徒たちが体験する機会

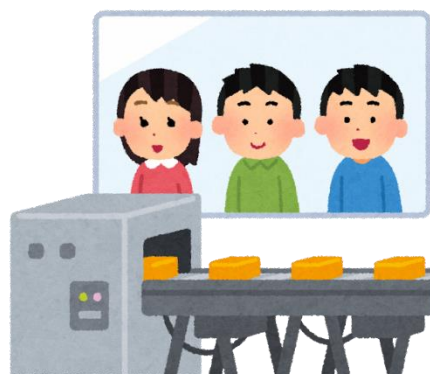
細川 義文

9月2日(木)、3日(金)に前期期末テストがあり、採点、返却等が終わっております。中には夏休み中の学習の成果を十分に発揮し、手ごたえを感じている生徒もいるようです。地道な努力が成果につながるということに気が付いたことでしょうか。毎日の授業はもちろん、その日の授業はその日に復習する習慣をつけるなど、日頃の学習を大切にしてほしいと思います。

新型コロナウイルス感染症が依然収まらない状況の中、様々な制限を受けながらの生活が続いております。県をまたいだ帰省や旅行など、夏休みに計画していたことを変更あるいは中止なさったご家庭も多いのではないのでしょうか。夏休み明けの学校でも、飛沫が多く飛ぶであろう活動や呼気が荒くなりマスクを外さなくてはならない活動など、対策をとっても依然感染リスクの高い学習活動などは行わないようにしております。千葉県に緊急事態宣言が出されている間の部活動についても中止しております。

そのため、先日お知らせしたとおり、10月6日(水)に予定していた音楽発表会については、感染リスクを回避することが難しいため、中止とすることにいたしました。歌声委員会が中心となって準備を進めてきたところでしたので、非常に残念です。生徒たちに様々な経験をしてもらえない状況がどこまで続いてしまうのか、先の見えない不安が尽きません。

そんな中、テレビで、ある食品会社のオンラインによる工場見学が人気だというニュースが放映されていました。工場見学といえば、バスツアーが企画されたり情報誌が発売されたりと人気のあるものですが、最近はやはり新型コロナウイルス感染症の影響を受け、中止されているようです。しかし、オンラインでの参加であれば、直接体験はできませんが、感染のリスクはありません。普段は立ち入ることのできない場所の映像が見られ、解説も受けられるなど、オンラインだからこそそのよさもありました。インターネットで探してみると、オンライン工場見学を行っている企業は、食品会社だけでなく、他業種にもありました。



「行動制限があるから何もできない」ではなく、「このままではできないけれど、こうすれば実行可能ではないか」という考えは、教育活動を行う上で非常に参考になりました。本やインターネットを通じた間接的なものも含め、生徒たちが体験する機会を設けていかなければと感じた次第です。

### ～令和4年1月分から第3子以降の学校給食費を減免します～

お子さんが市立小・中学校や特別支援学校(小・中等部)に通う保護者を対象に、第3子以降の学校給食費を令和4年1月から減免します。下記要件をすべて満たす方は、申請書の提出をお願いします。

- 要件**
- ・3人以上の子を扶養し、第3子以降の児童・生徒の学校給食費を負担している。
  - ・就学援助の支援または生活保護を受けていない。
  - ・学校給食費の滞納がない。(完納後は申請可能)

申請方法など詳しくは、**千葉市 学校給食費無償化** で検索してください。

(お問い合わせ) 千葉市教育委員会保健体育課 TEL 245-5945・245-5909